



**MORIOKA**  
ROTARY CLUB WEEKLY

**第45回例会**(6月14日)  
平成25年7月4日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10  
川徳デパート内  
例会場 同上 TEL(651)1111(代)  
FAX(653)5622  
例会日 毎週全曜日12時30分～

会長 藤村 文昭  
幹事 佐藤 重昭  
会報 福田 荘介  
クラブ直通電話 TEL(653)5682

奉仕を通じて平和を Peace Through Service..... RI会長 田中作次

2012-2013 年度

## 第4回クラブアッセンブリー並びに 五大奉仕委員長・会計・SAA 退任挨拶

### ■クラブ奉仕委員会 = 飯塚 肇 委員長

本年度藤村会長は「奉仕と友情の絆を、明日につなげよう」を今期のテーマとして掲げられ、その強いリーダーシップで世代をつなぐ多くの新入会員を迎えることができました。新しい仲間との絆を深める活動が出来たことは各小委員会の皆さまの活発な活動のおかげであると感謝しております。また会員の皆さまのご協力並びに事務局のサポートに感謝し御礼申し上げます。  
〔会員選考〕長野隆行 委員長

本年度は藤村会長、佐藤幹事、福井会員増強委員長、そして会員の皆さまの驚異的なご努力によって近年まれにみる14名もの新入会員の選考をさせていただきました。いずれの方々もそのご経歴、また推薦者が信頼に値する会員であったため即刻入会承認を答申させていただきました。実に楽しい一年でした。ありがとうございます。

〔ロータリー情報〕川村 登 委員長

新入会員のためのオリエンテーションを2回実施し出席率向上のためのメーキャップ情報やロータリー財団のポールハリスフェローなどについて理解と知識を深めました。

1. 平成24年11月22日 梓 7名出席
2. 平成25年3月7日 梓 10名出席

本年度は藤村会長の努力により新入会員が多く、2回のオリエンテーションを行ったのは近年珍しいことだと思います。

〔出席〕近藤 駿 委員長

5月までの成績ですが、競争対象者が59名です。そのうち100%出席者は34名(58%)、80～99%の方が8名(13%)、この2つを合わせると71%です。残念ながら30%以下の方も何人かいますが、71%以上の方がこれだけ

の出席ということになります。今年度入会した方のなかでは100%の方が4名、80～90%の方は4名、40～70%の方は4名です。(80～100%は67%)他クラブのメーキャップ無しで100%を達成した方は樋山桂会員、長澤茂会員、佐藤重昭会員、鈴木貞雄会員の4名がホームクラブ出席のみで100%を達成しています。もう一人入会間もない竹中会員もメーキャップ無しで100%を達成しています。来期の長野出席委員長の頭を悩ませる事のないよう出席率向上にご協力よろしくお祈りいたします。

〔会報〕福田荘介 委員長

伝統ある盛岡ロータリークラブの会報を一年間滞りなく発行でき、ホッとしております。会員皆さんへの情報提供、クラブの記録としての誌面作りなど年度当初の計画通り発行できたものと思っております。多忙な委員の方々にも各委員間で連絡を取り合って会報継続に協力して頂きました。また、卓話者には阿部プログラム委員長の口添えも頂きながらほとんどの卓話者の方々に原稿を依頼できコスト削減に努めることができました。今年度も各委員のみなさん、事務局の山上さん、山口北州印刷の担当者のご協力のおかげと感謝申し上げます。

〔親睦〕吉江信博 委員長

藤村会長のテーマ「奉仕と友情の絆を、明日につなげよう」をベースに、会員同志の絆を深めるべく、活動計画書に沿って1年間親睦活動に努めて参りました。

- 7月 納涼会では、日本一のイカサマ手品師 ブラボー中谷のマジックショー
- 10月 秋の懇親会では、陸奥国分寺住職村山裕俊尼の法話
- 12月 年忘れ家族会では、馬場陽子さんのジャズピアノで盛り上がり

1月 新年慶寿の会

4月 会場を桜で一杯にしての観桜会

そして11月、5月のゴルフ練習会は、共にメープルカントリークラブで実施、藤村会長・長野会員がそれぞれ優勝、ロータリークラブならではの楽しいゴルフ練習会でした。秋の懇親会が冷たい雨に見舞われなどしましたが、予定した催事はほぼ計画通り実施することが出来ました。親睦委員の皆様、そして会員の皆様のご協力に対しまして、心より御礼申し上げます。  
〔雑誌・広報〕 谷藤和彦 委員長

クラブ奉仕活動の一環として、地域社会にPRし、理解してもらえよう努力しましたが、広報は一部メディアでは出来たが、各種メディアには徹底できませんでした。今後は各委員会とも協力し、社会貢献として地域社会発展に寄与できるように広報活動に期待します。ロータリーの友は、各委員会ともに活用されていると思いますが今後ともご愛読をお願い致します。  
〔プログラム〕 阿部 広 委員長

今年度の卓話は35回ありました。内訳はゲスト卓話が18回、会員卓話が17回でちょうど半々の割合でバランスも良かったかと思えます。会員卓話ではロータリー歴の長いベテラン会員から貴重なお話を伺うことができましたし、新入会員の皆様にはそれぞれ内容豊富な卓話を頂きました。ゲスト卓話も様々な分野から来て頂き、バラエティ豊かにお送りできたと思っています。地方行政からは田村八幡平市長においで頂きました。また、新渡戸稲造、石川啄木について生誕・没後記念の年でそれに関連する卓話、岩手日報の記者の方からはオリンピック取材のお話、さらに民謡歌手、野菜ソムリエ、気仙茶の話、最後は遺品整理の話でしめました。この1年間、プログラム委員会の各位はじめ皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

#### ■ SAA = 坂本広行 SAA

藤村会長年度のテーマであります「奉仕と友情の絆を、明日につなげよう」この方針に沿い、更なる会員の交流と親睦、また伝統ある当クラブの品位を保ちながら愉快な例会を心がけ運営して参りました。会員はもとより新入会員、ゲストやビジター、例会に出席した皆様にとって有意義な時間のなるよう努めます。食事の内容には気を配りながら無駄をなくし時には季節感のある食事内容とし、会員同士が気軽に語り合い、楽しいひと時となるよう取り組みます。と、このように年度当初考えながら年間取り組ん

で参りましたが、会員数も増え、例会へのお声掛けも実り、出席率も少し上がり、食事が足らなくなりことも多々ありご迷惑をお掛け致しました。食事が不足しないように、また無駄にならないように、次期SAAは工夫を凝らして頂けると伺っております。季節感のある食事もなかなか難しいと感じました。準備不足のため幹事団にお手伝い頂きました事、感謝致します。副SAAの皆様もまた事務局の山上さんに助けられ、会員の皆さま方の温かいご協力のもと、何とか一年間務めさせて頂きました。ありがとうございました。

#### ■ 職業奉仕委員会 = 民部田義男 委員長

藤村年度の職業奉仕の活動であります。職場見学におきましては当初盛岡中央公民館の案内で「公民館の散策」と「南部家別邸」の見学を予定しておりましたが、当日の大雨で「公民館の内部」と「旧中村邸」を見学致しました。その後、親睦委員会開催の「秋の懇親会」が実施されました。また、職業ガイダンスの一環として新世代、社会奉仕と一緒に盛岡農業高校インターアクト部員出席のもと桜の手入れに参加しております。全体的に行事予定四つを上げましたが70%くらいの実行かなと思っております。皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

#### ■ 社会奉仕委員会 = 古山明廣 委員長

〔さくら推進委員会〕

年度の計画予定は順調に消化いたしました。前回のアッセンブリーでご報告の中央公園に植樹した桜につきましては、発育が思わしくなく、土壌検査を行う可能性をご報告いたしましたので、入れ替えをすることしております。また、取り木をもっと増やすことも考えております。いずれ単年度で終わる事業ではございませんので引き続きの活動が必要と思っております。東京の有栖川宮記念公園に植樹した桜が枯れましたので、こちらは植え替える手配をしております。

〔環境保全委員会〕

環境保全ポスター（第65回岩手芸術祭デザイン部門課題作品（B部門））の受賞者の表彰は3月8日の例会で行い岩手デザイナー協会会長、村上由美子様より講評をいただきました。社会奉仕委員長を仰せつかり一年間活動してま

いました。主にはさくら委員会、環境保全委員会でした。しかし、途中3ヶ月ほどは入院等があり休ませていただきました。その間（と言うよりはほとんど）さくら委員会の吉田育弘小委員長をはじめ委員の皆様、会員の皆様にはご尽力をいただきありがとうございます。次年度の活動はさらに充実したものとなると思います。一年間ありがとうございます。

■国際奉仕委員会 = 米内 正 委員長

今年度の国際奉仕委員会の活動は、当クラブ推薦のロータリー財団奨学生・佐々木裕子さんをフランス・パリ第三大学に派遣し、それを支援してきました。国際奉仕委員会にふさわしい活動であったと思っております。大山会員が担当いたしました。財団奨学生を派遣するには、会員の皆様のご理解、ご協力があったことと感謝申し上げます。来季は2520地区米山奨学会の委員として活動して参ります。今後共よろしくお願い致します。

■新世代委員会 = 千葉隆史 委員長

新世代委員会は例年の活動として盛岡中央公園へ寄贈植樹した桜の維持・管理作業を行いました。5月の例会では青少年奉仕団体への活動支援金贈呈式を行いました。また盛岡農業高校インターアクトクラブの生徒活動の一環として昨年岩手県教育委員会を通じて盛岡農業高校と覚書を交わしました復興支援植樹の第一段階として、岩手公園内のはえべにさくらの原木より取り木を行い、農業高校内の苗圃（びょうほ）へ移植を行い育種・増殖中です。藤村会長をはじめ勝部直前会長、吉田育弘会員、工藤博司さくら推進委員長をはじめこの事業は多くの方々に支えていただいております。今年度もさくら推進をはじめとする社会奉仕委員会、復興特別委員会、他の委員会に協力いただき活動できましたこと、また12月の家族会におきましては盛農の物品販売におきまして皆様に快くご協力いただきましたことを深く感謝申し上げます。昨年勝部年度では新世代委員長と副委員長が任期途中で転勤退会となりましたため、私はこの職を星委員長代理から引き継ぎましたが、平井次年度へは再び星新世代委員長に引き継ぐこととなりました。次年度も新世代委員会にご支援をよろしくおねがいいたしまして退任のご挨拶とさせていただきます。

■復興支援委員会 = 田中堯史 委員長

年度当初にほとんどの活動は終わっており、昨年12月8日に山田RCを通じて山田町漁協に「水産用合羽」の贈呈式を行いました。その際小樽RC、東京山手RCとの交流もございました。この復興支援は年度にまたがり、5年間の計画でありますので、次年度とのコンタクトを取り計画を立てたいと思っておりましたが、平井次期会長に何かお考えがあるようでございますのでその後の活動は行っておりません。次年度の平井会長のご方針に従って活動して参りたいと思っております。皆様にはいろいろなところでご協力いただきありがとうございます。

■講評 小川 惇 パスト会長

今年度を振り返りますと特筆することは会員増強でありませぬ。その結果非常に波及効果がありまして、例会が非常に若返った。そして活動も若い人達の手で非常に活発に行われたということで良い効果だと思います。川村ロータリー情報委員長さんからも報告がありました通り、新入会員オリエンテーションを2回も実行されたことなどもあります。また東京ステーションホテル視察旅行など、記憶に残るような親睦活動も展開いたしました。各委員会の活動をみますと盛岡ロータリークラブの伝統を引き継いでいるということだと思いますが、確実に目標の活動をこなしていたということ強く感じました。本当に今年度は若返りと会員増強が藤村会長の功績だったと思っております。以上講評と致します。



青少年短期交換留学生  
RI5830 地区テキサスチーム来訪

【6月12日来日 - 6月26日帰国】

6月13日から16日の4日間盛岡滞在。

ジム・スウィंक団長夫妻は坂本広行会員宅に二日間ホームステイ、その後一行は宮古市、奥州市、一関市とまわる。

